

庁議の概要

開催日 平成27年5月18日（月）

◎項目

- 1 平成27年度7・8月広報計画案について【総務部】
- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内容

- 1 平成27年度7・8月広報計画案について【総務部】
総務部より、資料に基づき平成27年7・8月広報計画について説明が行われた。
- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】
総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ エボラ出血熱について

（危機管理部）

今日の報道にあったが、福岡県でエボラ出血熱の疑似患者が発生した。今日の夜までには結果が出るということだが、もし発症ということであれば、今晚危機管理の連絡委員会を開くことになる。

（知事）

もしそれが患者であることが分かった場合はどういう対応をとることになっているのか。

（危機管理部）

まずは連絡委員会を開き、情報共有を図るとともに情報収集を進める。

どういう方と接触したのかという情報が厚労省から来るので、もし高知県の方と接触があれば、危機管理体制をとらないといけなくなる。

（健康政策部）

高知県の方との接触が全然ない場合は、具体的な動きはすぐにはなく、警戒をするという程度。

（知事）

医療施設の受け入れ体制はできているか。

（健康政策部長）

はい。体制はもう作っている。

（知事）

医療センターか。

（健康政策部）

はい。

○ 企業誘致について

(商工労働部)

企業誘致の促進に関しては、いわゆるコールセンター等を中心とした事務系職場の誘致が雇用の確保に大変効果があることから、誘致戦略の柱として進めている。

今日「株式会社 SHIFT PLUS (シフトプラス)」の開所式が行われる。これは文化生活部と連携・協働し、コンテンツ産業を紹介いただき、我々の誘致の仕組みの中で対応したもので、現在、ネット関係事業、コンテンツ産業、メディア関係といったソフト系の企業が地方進出をいろいろ考えており、時機を得た戦略となった。

この分野は全国的な競争も非常に厳しく、各自治体が競っているが、我々の誘致の制度は全国トップクラスの制度にしている。先ほどのコンテンツ産業については文化生活部とコラボしたが、各部局もそういう情報があれば、ぜひいただきたい。

(知事)

シフトプラスは、文化生活部と商工労働部の大変なお手柄で素晴らしいこと。この連携をぜひお願いしたい。

いまや企業立地課は、各部がそれぞれ外と関係を持ち外からエネルギーを呼び込んでくる仕事をする中で、それを総合的にバックアップしているということだと思う。ぜひ連携の要として頑張ってください。

○ 機内誌での牧野植物園の特集について

(観光振興部)

5月のエアラインでは、ANAの機内誌に牧野富太郎先生が12ページにわたって特集され、牧野植物園も取り上げられて、また、JALの国際線の機内誌も牧野植物園が8ページで特集が組まれている。ANA、JALともカラーで牧野植物園が特集を組んでいただいて、大変ありがたい。

(知事)

大橋巨泉さんが来られたときに、牧野植物園はすごいと盛んに誉めていた。

(観光振興部)

あその後でANAとJALに記事が出て牧野植物園が注目を浴び、ありがたいと思っている。

(知事)

外国人観光客も期待できるかもしれない。